



市民が集まり、憩い、楽しめる緑豊かな場所にいたしましょう



# 森の中の高知駅



## 高知を愛する皆様へ（「お知らせ」令和5年10月号）

令和5年10月1日

9月10日（日）、茂りに茂った夏草を何とか除こうと引きに引いて、ゴミ袋10個あまりを積み上げました。雨模様にもかかわらず精出してくださった女性軍の頑張りに感謝です。

10月の活動日は15日（日）09:00~10:30です。（11月は12日の予定）

### 〇トピックス：

— 9月11日（月）、高知市みどり課を訪問、役目を終えた夏～秋花に代わる冬～春花の植え付け（花苗給付を市に申請予定）、さらに、今春枯死した北口ロータリーのヒメシヤラ（平成30年植樹）の植え替えなど、ご諒承いただきました。（11月実施予定）

— 8月28日、「森の中の高知駅」創設メンバーの中田昌志氏（81歳）が、訪問先福島県にて国際交流のボランティア活動中に急逝されました。当会の活動を主導してきた同志に対するこれまでのご支援・ご厚誼に謹んでお礼申し上げます。（次ページに追悼文）

なお、中田氏が務めてくれていた、駅前お花畑の水遣り役が空席となりました。手を挙げてくださる方を募集中です。もしよろしかったら幹事までご連絡ください。



左が除草前、右は除草あと



来場した旅広場3志士像前に花壇が出来ました（県の管理場所）



駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え（花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

### ♥森の中の高知駅♥

幹事連絡先：〒781-8104 高知市高須3丁目32の8 北添優子

携帯電話：090-4783-5578 E-mail：gonta.kitazoe1960@docomo.ne.jp

共同幹事 公文 敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

ホームページ：<http://mori-kochi-eki.jimdo.com/>（バックナンバー掲載）

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅」名義 普通 0709695

中田昌志さんの御逝去を知らされた方々から、「どうして!？」というお問い合わせを数多くいただきました。土佐高校の同期（昭和35年卒）として長年お付き合いがあり、ご世界の日も傍に居合わせた者として、ひとことしたためます。

中田さんは、多岐にわたるご活動の中でもとりわけ、「ガーナよさこい支援会」による高校生国際交流（毎年ガーナ高校生20名を招いて東京と地方の日本人生徒と交流してもらう）に身魂を捧げておられました。今年も8月17日に上京、猛暑を厭わず10日間休みなく世話を焼いていました。最終日の8月27日には、高校生踊子隊「ロッセ・ガーナよさこい連」を率いて「原宿表参道元氣祭りスーパーよさこい2023」に参加、地方車の上から声をからして差配を振っておられたのがまるで昨日のこのようです。

休む間もなく、翌28日の朝はガーナ高校生一行を引率して貸切バスに乗り、次の交流地福島県猪苗代町（写真）へ5時間半の旅に出ました。ホテルに着いたら打ち合わせを兼ねた夕食を済ませ、早めに各々の部屋に引き取りました。

翌日の朝食どきに現れないので部屋に呼びに行っても中から応答がありません。宿のご主人とともに合鍵で部屋に入ったら、中田さんはベッドに横臥した姿でこと切れておられました（救急隊が死亡を確認、警察医の診断は心不全・死亡推定時刻28日真夜中とのこと）。まるで涅槃に入った仏さまのような、穏やかな顔付でありました。東京から駆け付けたご遺族によって8月31日に家族葬が営まれ、御霊は東京に帰っていかれました。

なお、「ガーナよさこい交流」関係者が集う「偲ぶ会」が10月7日東京で催されます。

私は、中田さんの死を受け止めるにあたり、黒沢明の名作『生きる』のあるシーンを思い浮べております。日々漫然と過ごしていた役所の課長が、医師からがんを告げられ、生まれ変わったように地域の人々のために猛烈に働き始めました。志村喬が演じる主人公は、雪がしんと降る夜、最後の仕事場となった下町の小さな公園のブランコに腰かけて、『ゴンドラの唄』（命短し恋せよ乙女…）を口ずさみながら静かに世を去ります。

中田さんが尊敬していた人物のひとり、聖路加国際病院で100歳を超えても働いた故日野原重明医師は、小学4年生の教室に向いたとき、「君たち、いのちって何でしょう？ どこにあると思いますか？」と問いかけました。子供たちから「心臓」「頭」など元気な答えが出たところで、先生は「いのちは、きみたちの持っている時間だといえますよ。」とおっしゃり、黒板に長い横線を描きました。（絵本『いのちのおはなし』より）

中田さんの後半生は、自らの「いのち」を、世のため、他の人のために尽して、尽して、尽し切られた時間だったと思います。

中田君、二人でよく通った「磯の茶屋」はそちらにありますか？ 美味しいお酒と料理をまた愉しもうね。しばらく待っていてください。

「森の中の高知駅」  
幹事 公文敏雄 記



左から猪苗代田園風景、猪苗代湖と磐梯山、終の宿「レイクサイドホテルみなとや」